

小学校3年生 * 単元確認テスト⑩ *		太陽とかげを調べよう
組番	名前	/10点

1 太陽の向きとかげの向きのかんけいを調べます。

- (1) 太陽を見るときは、かならず、しゃ光プレートをつかいます。そのりゆうをせつめいしましょう。  
(1点)

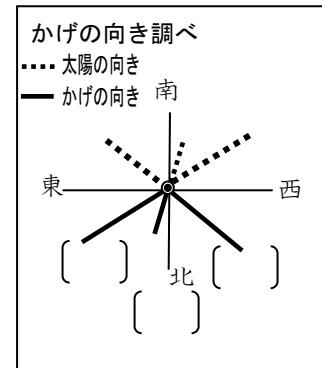
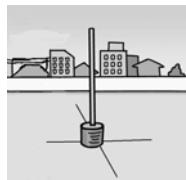
- (2) 同じ時こくにグラウンドの真ん中にいる人とはじの方にいる人のかけのできる向きを調べました。かけのできる向きは同じですが、ちがいますか。(1点)

2 夏の晴れた日、かけのでき方を調べます。

- (1) 東西南北の方位を調べるときはどんな道具をつかいますか。

道具の名前をかきましょう。(1点)

- (2) 下の図のように、じめんに東西南北の方位に線をひき、ひいた線のまん中にぼうをたて、できたかけをペンでなぞりかけの向きを記ろくします。午前9時のとき、かけはどこにあるでしょう。右の図に○をつけましょう。(1点)



- (3) 正午にできるかけの長さと、午前9時にできるかけの長さをくらべました。正しいものに○をつけましょう。(1点)

( ) おなじ長さ ( ) 正午の方が長い ( ) 午前9時の方が長い

- (4) 太陽の1日の動き方について、( ) の中に方位を表すことばを入れてせつめいしましょう。

(全正1点)

・太陽は( )の方からのはり、( )の高い空を通って( )の方へしづみます。

- (5) つぎの文はかけの向きについて書いたものです。正しいものに○を、まちがっているものに×をつけましょう。(1点×4)

- ( ) かけの向きは、風のふく方向によってかわります。  
( ) かけの向きは、太陽の動きに合わせてかわります。  
( ) かけの向きは、1日中かわりません。  
( ) かけの向きは、時こくによってかわります。